

○決算説明会実施日時:2017年2月13日(月)10:00~11:00

【質問者A】

Q1: 2016年3月に実施した50億円の借入れについて、子会社の設立だけでこれほどの借入れは必要ないと思うが、何か新しい取り組みを具体的に考えているのか。

A1: 確かに現在手がけている新規事業だけでは、これほどの資金を必要としていないが、今後のM&Aの可能性や手元資金等を考慮した上で、低金利での調達環境を活かして、安定した資金を確保するために借入を実施した。

【質問者B】

Q1-1: 17年計画の売上において、販売台数やIoT関連をどれくらいで見ているか教えてほしい。

A1-1: 販売台数は、計画値では約70.5万台(前年比▲約8.3%)を想定している。IoT商材は具体的な案件はあるが、非公開にさせていただきたい。

Q1-2: ベルブライドは17年計画に含まれているか。

A1-2: ベルブライドは非連結子会社なので含まれていない。

Q2-1: ワイモバイル、MVNOの店舗を出す予定はあるか。見通しを教えてください。

A2-1: ワイモバイルは現在10店舗運営しており、これから少し増えていく可能性がある。MVNOの店舗については、当社で試算し、中長期の採算性、メリットとデメリットを考えた結果、出店には至らなかった。

Q2-2: UQモバイルの出店計画はあるのか。

A2-2: 当社は3年前にOCモバイル(現在ベルパークネクスト)を取得したことでauを8店舗運営している。UQモバイルの店舗開設については、キャリアがau代理店に声をかけておられると認識している。当社はまだ具体的な出店計画まで至っていない。

Q3: 2017年計画の営業利益について、上期が減益で通期が増益というのは、上期に特殊要因があるということか。

A3: iPhone発売が毎年9月ということもあり、下期に少し傾斜をかけた計画になっている。以前は春商戦がキャッシュバックで盛り上がったが、現在は総務省がガイドラインを厳格化したことで規制が厳しくなり、春商戦の盛り上がりと比べてiPhone商戦の盛り上がりの方がトータルでは大きくなると考えている。

Q4: 2017年1月に株式会社メディロム(旧商号:株式会社リラク)に1.7%出資したが、目的や狙いがどのあたりにあるのか教えてほしい。

A4: リラクゼーションの店舗を運営している株式会社メディロムは、未病のデータを集積し、IoT分野で活用しようとしている。当社も実店舗を運営しているので、連携が図れるのではないかと考え、両社で今後の協業についての可能性を話し合っている。

Q5: 2013年12月期は設立20周年で記念配当が実施された。次の設立25周年のタイミングで記念配当の予定はあるのか。

A5: 現時点において具体的な議論や検討をしていないが、今後検討していきたいと思う。